

議員提出議案第8号

「森友学園」問題の徹底究明と安倍昭恵氏の証人喚問を求める意見書
上記の議案を提出する。

2018年3月26日

提出者 豊島区議会議員

森 とおる	儀 武 さとる
垣 内 信 行	小 林 ひろみ
渡 辺 くみ子	清 水 みちこ

豊島区議会議長 木下 広様

「森友学園」問題の徹底究明と安倍昭恵氏の証人喚問を求める意見書

学校法人「森友学園」の問題について、政府が国会に提出した文書が改ざんされていた問題は、国会審議を通じて疑惑が一層深まっている。

安倍首相や麻生財務相はあくまでも佐川前理財局長に改ざんの責任を押し付ける態度だが、国税庁長官を辞任した佐川氏には事実確認もしていない。ことは個人の責任で済まされない。佐川氏を国会に証人として喚問するとともに、誰が何のために改ざんさせたのかの核心を解明するために、首相の妻、昭恵氏の国会喚問も必要である。

公文書管理法は、国などの活動や「歴史的事実」の記録である公文書について、「民主主義の根幹を支える国民共有の知的資源」であり、国民主権の理念にのっとり管理・保存・利用されることを求めている。森友学園への国有地の異例な貸し付けや売却に関わる公文書が改ざんされ、国会への提出資料や答弁にも使われたというのは、国民主権も議会制民主主義も踏みにじる犯罪行為である。

森友問題は国民の共有財産である国有地を不当な価格で払い下げた大問題である。国民と国会を二重三重に愚ろうした疑惑をあいまいにするわけにはいかない。

よって、豊島区議会は、「森友学園」問題の徹底した真相究明を国会の責任において行うとともに安倍首相の妻、昭恵氏の証人喚問をするよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

豊島区議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣

あて